

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！

あの手この手

3月号
2014



あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

大和市民活動センター[拠点やまと] 第80号 2014年3月1日発行

“大和市の”シリーズ(12)
～郵便番号242 市外局番046～
4ページをご覧ください。



「卒業おめでとう!」「これから電話かけちゃうよ。」「なんかうれしいけど、な～んか寂しいな…」 小田急線「南林間駅」構内の元気な声。

大和の駅6回シリーズ・その6 南林間駅 絵・大澄 剛
大和市在住の漫画家。

『このゆびとまれ』(日本文芸社刊) 1巻・2巻 発売中

私は「地域力」という言葉を思った。あの1995年1月の阪神・淡路大震災を機に広がった概念。防災や防犯、子育て、高齢者ケア、街づくりなど、地域の課題を地域の住人が主体となり、解決の糸口を見出していく力。今回の大雪という「災い」をそうした「福」となったことがそこそこにあったのではないだろうか。

(毛が3本)



翌日の15、16日の(土)(日) たつぷりの積雪のなか、足をとられながら、カメラ持参で市内北部の路地の隅々を歩き回りました。そこで見たものはクルマが通れなくなったあちこちの車道の雪をどこでも男性陣が中心となって、懸命に除雪作業をしている姿でした。まずはお互いが住んでいる場所の前の雪を片づける。結果として、一本のクルマ通行可の道ができ、最初のクルマがなんとか通り抜けたとき、思わず拍手が起こり、その拍手がつながっていった。印象的なシーンでした。



大和市に2/14(金)
午後、大雪警報発令。
8日(土)にも降った
雪がまだ残っているとどこにどん
どん降り、一気に積まりました。

<今月号掲載>

- 3月の行事「ボランティア見学会」「公開プレゼンテーション」「第9回やまと国際交流フェスティバル」「第62回連続共育セミナー」・・・p.2
- 「大和市民活動センター」みんなといっしょに10周年・・・p.3
- 「FM やまと」～やまと☆みつけた～ 出演団体、「大和市の」シリーズ(12)「郵便番号 242 市外局番 046」・・・p.4

*「あの手この手」は大和市民活動センターのHPではカラーでご覧になれます。

今年は大和市民活動センター設立10周年

ボランティア見学会

3月13日(木) 10:00～15:30

～誰かのために わたしのために～

ボランティアを始めたい、何か役立つ活動をしてみたい方のボランティア活動への“きっかけづくり”

- ・社会福祉法人プレマ会みなみ風
- ・自然観察センターしらかしのいえ
- ・大和市民活動センター

を市役所の貸切りバスでまわります。

参加費：600円(昼食代)

定員：20名(ボランティアに関心ある方)

森歩きできる軽装で、「大和市民活動センター」に10:00集合です。

お申込み・お問合せは3/11(火)まで

大和市役所市民活動課

Tel：046-260-5103

Fax：046-260-5138

または 大和市民活動センター

Tel：046-260-2586

Fax：046-205-5788



公開プレゼンテーション

3月15日(土) 13:00～15:15

～平成26年度 大和市 市民活動推進補助金～

企画書提出・協議・申請期間を経た「めばえ」「はぐくみ」市民活動推進補助金プログラムに応募の下記4団体が公開プレゼンテーションを行ないます。

- ・一般社団法人日本ハウスマンテナンス協会
- ・大和市地域活性化実行委員会
- ・ぎんざ粋狂連
- ・一般社団法人やまと災害ボランティアネットワーク

会場：大和市勤労福祉会館 3F ホール



1事業あたり発表8分。12分の質疑応答や意見交換となります。最後に市民活動アドバイザーが意見・助言を行ないます。

今後は「補助金交付申請書提出」「交付決定通知」「交付」(4月)の手順となり、来年には「実績報告書提出」「事業部会報告」を予定しています。

3月行事のお知らせ

第9回やまと国際交流フェスティバル

3月16日(日) 10:30～15:00

～やまとで世界の お・も・て・な・し～

公益財団法人「大和市国際化協会」主催の“国際交流フェスティバル”ステージでは民族舞踊・音楽・歌など華やかな雰囲気です。テントでは多くのエスニック料理が並びます。大和市民活動センターは「交流コーナー」から市民活動やボランティア活動PRを広く行ないます。

今年も高校から協力連絡、高校生からボランティア活動・イベントお手伝いの申込みがありました。

お申込み・お問合せは

公益財団法人 大和市国際化協会

Yamato International Association

Tel：046-260-5126 実行委員会



第62回連続共育セミナー

3月19日(水) 18:00～20:00

～「書くこと」に こだわってみよう～

企画書がまとまらない！

助成金申請がうまく書けない！

市民活動が広がっていかない！

そんな時、明確な目的意識、考える力の源、書くための力など みんなで考えてみましょう。

セミナー講師：NPO法人 相模川倶楽部 理事
鈴野 和重さん

会場：大和市民活動センター会議室

定員：20名(無料)

お申込み・お問合せは(3/15まで)

大和市民活動センター

Tel：046-260-2586

Fax：046-205-5788

2月15日(土) 雪

2月8日(土)の雪がまだ融けない内、昨日から今朝まで降った数十年ぶりの大雪。センター駐車場では雪かき作業が始まりました。汗をかきかき途中休憩…ある人がたばこを取り出した途端、数羽の鳩が無降りて来て、雪の中に尻もちをつき大笑いとなりました。見上げるとセンター前の大イチョウの木には鳩が鈴なりです。この大雪で餌が無いのだと思い、ビスケット、せんべいなど探して戻りました。今度は何10羽の鳩がバサバサと降下して来ました。中には手に乗って餌をついばむ鳩も。ひょっとして“餌をあげないで下さい！”の大和駅構内の鳩たちかな？

「センター」のある日ある時

第9回かながわ
イーパーツ
リユースPC
寄贈プログラム



イーパーツ「リユースPC寄贈プログラム」の審査会が2月17日(月)藤沢市市民活動推進センターで行われました。県内7センターで38台、大和市からは「大和市録音奉仕会」(澤田会長)の2台が決まりました。3月9日(日)の寄贈式「標語にチャレンジ！」ではプリンターも獲得しようと張り切っています。次期は5台X2枠全部をゲットできますように。



大和市民活動センター設立 みなさんといっしょに **10** 周年

現在、来年度にむけて事業内容を検討しています。今年の 11月1日に「大和市民活動センター」は設立 10 周年記念を迎えます。イベント、講演、活動全体にもこの「10 周年」を反映していきます。

「パネル展」もその一つです。大和市の学習センター、市役所ロビーなどにて、10 年間の成果をパネルに収めて巡回する予定です。

「拠点やまと」会長 関根孝子

話し合いサロン ⇒

連続共育セミナー

設立当時は、センター業務を一緒にしてくれる仲間集めも期待して



20



約 20 回の話し合いサロン。当初は「パルス」(豆)と呼ばれました。この流れを受けて連続「共育セミナー」は 60 回を超えました。

「市民活動センター」の広さ

「便利なんだけど狭いですね」



40

約 40 坪のプレハブは“交流の場”。お隣「商工会議所」の“守衛室”ではありません♪
ここに来れば何かがある！



ニュースレター

毎月 15 日発信の「メール便」です。登録団体からのイベント情報を順次お知らせしています。



60



内容も増やしながら発信回数は 60 回を超えました。

FMやまと

生番組～やまとっ☆みつけた～は毎月第 1・3・5 火曜日の 9:00 から 1 時間の放送番組。昨年末で番組出演は 200 回を数えました。登録団体の活動を PR したり、仲間集めやボランティアの募集、これからの方針や将来の夢を語ってきました。

FM YAMATO

77.7MHz

200

出演 PR の度に描き添えられた 200 枚のイラストが「タウンニュース」に紹介されました。このイラストパネルも展示予定です。毎回お世話になっている「FM やまと」パーソナリティーの“ジョニーさん”や番組作りの裏方さん達も忘れてはなりません。生放送の録音 CD 作りも裏方で頑張ります。

広報紙「あの手この手」

今月で第 80 号。情報を紙メディアで伝えるという視点で、これまでの広報紙「あの手この手」をパネルに並べて巡回する企画を立てています。表紙絵は 38 名もの人が描いてくださり、原画と共に並べられたらと思います。



80



ます。挿入イラストは 1000 を超します。中にはボランティアの高校生がセンターに描き残していった“ネコ漫画”もありました。「あの手この手」の情報は和和市民活動センターの記録でもあります。

登録団体

現在「センター」を活用している団体数は約 250 ですが、これま



300

で活動で関係してきた団体などを合わせると 300 を優に越えます。これからも広がり続けます。

来館者

センター創立から累計しますと、既に 9 万人の来館者数を超

1000000



え、10 周年前には 10 万人を突破します。でも期待しているのは“活用内容”です。数では無く“役に立つ”センターに！



＜これから出演します＞ 77.7MHz 9:00 お忘れなく！（再放送は当日の 15:00 と 21:00 です）

3/4(火) 国際ソロプチミストやまと-e

管理職、専門職に就いている女性の組織で、人権と女性の地位を高める活動をしています。

3/18(火) 特定非営利活動法人エパーブルージャパン

シュノーケリングやダイビングなどの海のスポーツに関する指導、普及啓発活動をしています。

----- ＜出演しました＞ 録音 CD が大和市民活動センターにあります。 -----

第 203 回 2/4(火) 一般社団法人

・やまと災害ボランティアネットワーク

～ 災害時に対応できる人材育成とネットワークづくり ～

大和市も高齢化が進んでいる状況のなかで、もし、災害が起きたら大変な被害が予想されます。日常の防災意識の向上のために、まずは防災に関心をもっていただき、日々の備えや訓練にも参加して欲しいと、熱く語ったのは代表の市原さん。

2 月 15 日(土)大雪の中、宮城県東松島市の自主防災会の会長をお招きして研修会を開催。発災から避難所開設、運営と、自主防災会の取組みを聞き、強いリーダーシップが大事だと納得しました。

防災カレンダー作りをした石巻西高校の校長先生と生徒から話を聞いた後は、参加した高校生たちに自ら防災カレンダーを作成してもらい、いざという時にどう行動したらよいかを考えるきっかけになればと、思っています。



第 204 回 2/18(火)

あざみ大和支部勉強会

～ 簡潔に表現する日本語の奥深さ ～

俳句の決まりが分からない人に“俳句のいろは”から勉強の機会をと、始めました。日本語の素晴らしさ、美しさを探求しています。俳句は自然を詠むことは勿論のこと、対象となる事象を捉えての自己主張の

場でもあるので、それぞれの個性が滲み出てきます。知的遊戯としての俳句の魅力を多くの人に知っていただきたいと、講師の荒井さんが熱弁をふるい、出演者 5 人がお気に入りの句を披露しました。なるほど、個性が出ていました。「吟行も楽しいですよ。今年は、春に『浅草逍遥』、秋に『錦秋の那須高原』を予定しています。ご一緒しましょう！」と呼びかけ、あっという間の 1 時間でした。



★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆



“大和市の” シリーズ (12)

郵便番号 242 市外局番 046

広報紙「あの手この手」「情報交差点」の発送で、毎回使う大和市の郵便番号は〒242。神奈川県は 21X～25X のように北海道の 00X から南下して沖縄の 90X まで・・・あれ？また北に戻って新潟(94・95)、福島(96・97) 宮城(98)、山形(99)です。これらは 1968 年当時の鉄道郵便輸送路線の駅順を元に決められたそうです。

では大和市の電話番号は？ かつて厚木 MA(単位料金区域)内として 0462(XX)でしたが、加入者の増加に伴い 1999 年 7 月 20 日から 046(2XX)となりました。市外局番は NTT 東日本 01X～05X(北海道～山梨) NTT 西日本 05X～09X(愛知～福岡)などに分けられています。

編集後記

「あの手この手」は今月で 80 号となりました。昨年末で 生番組「FMやまと」～やまとっこ☆みつけた～200 回出演記念と同様に、たくさんの思い出があります。

創刊は 2005 年 3 月の発行です。「広報部会」仲間の小宮山・関根・瀬路・中島・望月・山口が集まり、10 号までは 8 ページの盛りだくさん。切った、貼ったの手作りです。当時の『熱血編集後記』を懐かしく読みました。

- ・今日は広報部会メンバーの“編集おしゃべり会”です。
- ・どのようにこの作業を事務局にバトンタッチするか？
- ・広報紙を作るのは初めて。お師匠さん宜しく。
- ・一緒に活動を始めませんか？ お仲間大募集！
- ・すべての過程が 手づくりなのです。

私が一番印象に残っているのは、「声プロジェクト」(市民活動団体の意見・アンケート)集計を差し込んだ第 4 号。悩んでいたパソコン技術ではありません。「何で、この仲間はこんなに やる気なんだろう？」(N.M)

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」第 80 号 発行日・2014 年 3 月 1 日

発行・大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館・月～土 9:00～18:00>
〒242-0021 大和市中心 1-5-1

Tel:046-260-2586 Fax:046-205-5788
e-mail:yamato@ar.wakwak.com
http://www.kyodounokyoten.com/